## TaKaRa Ex Taq® (Mg<sup>2+</sup> free Buffer)

Code No. RR01AM Size: 250 U

> Conc.:  $5U/\mu I$

**Supplied Reagents:** 

10X Ex Tag Buffer (Mg<sup>2+</sup> free) 1 ml MqCl<sub>2</sub> (25 mM) 1 ml dNTP Mixture (2.5 mM each) 800 ul

#### Storage Buffer:

20 mM Tris-HCl, pH 8.0 100 mM KCI 0.1 mM **EDTA** 1 mM DTT 0.5% Tween 20 0.5% NP-40 50% Glycerol

#### Supplied dNTP Mixture (2.5 mM each)

dNTP Mixture is ready for use in PCR without dilution.

Form: Dissolved in water (sodium salts), pH 7 - 9

Purity:  $\geq$  98% for each dNTP

Storage: -20°C

#### Unit definition:

One unit is the amount of enzyme that will incorporate 10 nmol of dNTP into acid-insoluble products in 30 minutes at 74°C with activated salmon sperm DNA as the template-primer.

#### Reaction mixture for unit definition:

25 mM TAPS (pH 9.3 at 25°C) 50 mM KCI  $2 \, \text{mM}$ MqCl<sub>2</sub> 0.1 mM DTT 200 μM each dATP·dGTP·dCTP

100 μM [<sup>3</sup>H]-dTTP

0.25 mg/ml activated salmon sperm DNA

Nicking activity was not detected after the incubation of 1  $\mu$ g of supercoiled pBR322 DNA with 25 units of this enzyme for 1 hour at 74°C. Endonuclease and exonuclease activity were not detected after the incubation of 1  $\mu$ g of  $\lambda$  DNA or  $\lambda$ -Hind III digest with 25 units of this enzyme for 16 hours at 74°C.

Applications: For DNA amplification by PCR

#### PCR products:

Most PCR products amplified with TaKaRa Ex Taq have one A added at the 3'-terminus. Thus, the PCR product can be used directly for cloning into a T-vector. Additionally, it is possible to clone the product in blunt-end vectors after blunting and phosphorylation of the end.

#### **Quality Control Data:**

Please see the Certificate of Analysis (CoA) for each lot. You can download the CoA on Takara Bio website.

#### General reaction mixture for PCR (total 50 \( \mu \))

TaKaRa Ex Taq (5 U/ μ l)	0.25 μΙ
10X <i>Ex Taq</i> Buffer (Mg <sup>2+</sup> free)	5 μΙ
$MgCl_2$ (25 mM)	4 μΙ
dNTP Mixture (2.5 mM each)	4 μΙ
Template	< 500 ng
Primer 1	$0.2 - 1.0 \mu M$ (final conc.)
Primer 2	$0.2 - 1.0 \mu M$ (final conc.)
Sterile purified water	up to 50 $\mu$ l

#### Example of PCR conditions:

When amplifying 1 kb DNA fragment

98℃	10 sec -	1		00°C	10 000 -	1
55℃	30 sec	30 cycles	or	90 C	10 SeC	30 cycles
72℃	1 min			00 C	1 1111111 —	'

(Note) Denaturation conditions vary depending on the thermal cycler and tubes used for PCR. The recommendation is for 5 - 10 sec at 98°C or 20 - 30 sec at 94°C.

#### < Cool Start Method >

The Cool Start Method provides more accurate amplification and minimizes amplification of nonspecific bands. This is a simple method that does not require specialized enzymes or additional reagents.

#### Protocol of Cool Start Method

- 1) Keep all reagents on ice until use.
- 2) Prepare the reaction mixture on ice.  $^{*1,2}$ 
  - \*1 Order of reagent addition does not influence results.
  - \*2 Results will not be affected by leaving the mixture on ice for 30 min before thermal cycling.
- 3) Set a thermal cycler with the designated program.  $^{*3}$ 
  - \* 3 PCR conditions dose not need to be changed for Cool Start.
- 4) Set the tubes in a thermal cycler and start thermal cycling immediately.

TaKaRa Ex Taq is a registered trademark of Takara Bio Inc.

#### Note

This product is for research use only. It is not intended for use in therapeutic or diagnostic procedures for humans or animals. Also, do not use this product as food, cosmetic, or household item, etc. Takara products may not be resold or transferred, modified for resale or transfer, or used to manufacture commercial products without written approval from Takara Bio Inc.

If you require licenses for other use, please contact us by phone at +81 77 565 6972 or from our website at www.takarabio.com. Your use of this product is also subject to compliance with any applicable licensing requirements described on the product web page. It is your responsibility to review, understand and adhere to any restrictions imposed by such statements.

All trademarks are the property of their respective owners. Certain trademarks may not be registered in all jurisdictions.

v202110Da

# TaKaRa Ex Taq® (Mg<sup>2+</sup> free Buffer)

Code No. RR01AM 容量: 250 U

濃度: 5U/μl

#### 添付試薬:

 $10 \times Ex Taq$  Buffer (Mg<sup>2+</sup> free) 1 ml MgCl<sub>2</sub> (25 mM) 1 ml dNTP Mixture (各2.5 mM) 800  $\mu$ l

#### ●形状

20 mM Tris-HCI 緩衝液 (pH8.0)

100 mM KCI 0.1 mM EDTA 1 mM DTT 0.5% Tween 20 0.5% NP-40 50% Glycerol

#### ●保存 - 20℃

) **\_\_\_**\_\_\_

#### ●活性の定義

活性化サケ精子 DNA を鋳型/プライマーとして用い、下記の活性測定用 反応液中にて 74℃において、30 分間に 10 nmol の全ヌクレオチドを酸 不溶性沈殿物に取り込む活性を1 U とする。

#### ●活性測定用反応液組成

0.25 mg/ml

25 mM TAPS 緩衝液 (pH9.3, 25℃)

活性化サケ精子 DNA

50 mM KCl 2 mM MgCl<sub>2</sub> 0.1 mM DTT 各 200 μM dATP·dGTP·dCTP 100 μM [<sup>3</sup>H]-dTTP

#### ●純度

- 1. 25 U の本酵素と 1 µg の λ-Hind III 分解物を 74℃、16 時間反応させても DNA の電気泳動パターンに変化は起こらない。
- 2. 25 U の本酵素と 1 µg の supercoiled pBR322 DNA を 74℃、1 時間反応させても DNA の電気泳動パターンに変化は起こらない。
- 3. 25 U の本酵素と 1  $\mu$ g の  $\lambda$  DNA を 74°C、16 時間反応させても DNA の電気泳動パターンに変化は起こらない。

#### ●用途

PCR 法による DNA 増幅

#### ● PCR 産物について

TaKaRa Ex Taq を用いて増幅した PCR 産物のほとんどは、3' 末端に A が 1 塩基付加されている。したがって、その PCR 産物をそのまま T-vector にクローニングすることが可能である。また、末端平滑化およびリン酸化を行って、平滑末端のベクターにクローニングすることも可能である。

#### ●品質管理データ

性能試験結果については、各ロットの Certificate of Analysis (CoA) をご覧ください。CoA はタカラバイオウェブサイトからダウンロードできます。

#### ●一般的な PCR 反応組成 (total 50 µ l)

TaKaRa Ex Taq (5 U/ μ I)  $0.25 \mu I$  $10 \times Ex Tag$  Buffer (Mg<sup>2+</sup> free) 5 μΙ MaCl<sub>2</sub> (25 mM) 4 ul dNTP Mixture (2.5 mM each) 4 μl Template  $< 500 \, ng$ Primer 1  $0.2\sim1.0 \mu M$  (final conc.) Primer 2  $0.2\sim1.0 \mu M$  (final conc.) 滅菌精製水 up to 50  $\mu$ l

#### ● PCR 条件 (例)

1kb DNA を増幅する時

注) 変性条件は使用機種とチューブの種類にあわせて設定する。設定の目安は、98℃の場合は5~10 sec、94℃の場合は20~30 sec。

#### dNTP Mixture (各 2.5 mM)

dATP、dCTP、dTTP、dGTP の等モル混合物で、希釈せずにそのまま PCR 反応に用いることができる。

・形状 水溶液 (ナトリウム塩)、pH7~9

・純度 各 98% 以上

#### ◆ Cool Start 法◆

下記の Cool Start 法により簡便に PCR 時の非特異的増幅を抑えることができる。

### 【プロトコール】

- 1) 試薬をすべて氷上に置く。
- 2) 試薬分注後の反応チューブは、ただちに氷上に置く。 (チューブに加える試薬の順番は問題にならない。調製後30分たってから反応しても問題はない。)
- 3) サーマルサイクラーをスタートするだけの状態にしておく。(設定は 既存のプログラムで OK。)
- 4) 反応チューブをサーマルサイクラーにセットし、ただちにスタートする。

#### ●注意

本製品は研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床 診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家 庭用品等として使用しないでください。

タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための 改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。

は
 る
 て
 は
 に
 は
 は
 な
 に
 は
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 は
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
に
 に
 に
 に
 に
に
に
に
に
に
に
に
に
に
に
に

本データシートに記載されている会社名および商品名などは、各社の 商号、または登録済みもしくは未登録の商標であり、これらは各所有 者に帰属します。

v202110Da